

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393800079
事業所名	グループホームこまきの泉

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、昨年は防災訓練時に地震体験車の体験参加を回覧板等を通して募っている。 近隣住民とは散歩時の挨拶からお花や野菜の差入れを受けることもあった。市を通してボランティアの受入も行っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2ヶ月毎に行政、地域住民おや利用者家族が参加しヒヤリハットや事故報告、開催行事などの報告や報告事項に対する活動提案やアドバイスを受け施設運営や支援サービスの向上に取り組んでいる。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の担当者が毎回、運営推進会議に参加し届出・報告事項のほか困難事例の相談など有効なアドバイスを得たり、市主催の研修にも参加している。 介護相談員も毎月来設し利用者の状況を確認・把握している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議のほか家族の訪問も多く意見・要望を開き取れる機会が多い。 毎月のお便りで利用者の近況も詳細に伝え家族理解も得られるようにしている。今年はや早い段階で家族の要望からインフルエンザの予防接種を行った。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	×	○	○	○	○	○	○	○	